

事業団苦情受付内容・対応状況報告
～令和7年度第4四半期(1月～3月)～

【1 支援・援助の内容】

◆障害者支援施設◆	
(本人) 感染症対応期間中の職員による清拭対応ができていなかった。入浴回数が見合っていない。 感染症対策委員会で清拭の回数と方法、食事場面での職員体制と職員配置人数を確認するべきである。	(対応) 施設長より本人に対して、本人からの苦情・意見を受けて感染症対策委員会会議で話し合った内容の下記①～④を説明し、了承いただいた。 ①感染症発生時は職員の勤務調整を行い、感染症発生棟を他棟の職員が応援する。感染拡大防止のため、応援した職員は他棟を往復せず感染症発生棟への出入りに留める。 ②感染症対策期間中はお客様、職員の感染を前提に、お客様にマスク着用を呼びかけ、職員のPPE(個人防護具)着用を徹底する。 ③入浴中止時の清拭及び衛生介護を徹底し、お客様が発熱したとき、判断に迷うときは看護師にも確認、相談しながら支援に入る。 ④臨時の感染症対策会議では、感染症疑い時の対応、感染症発生時の拡大防止に向けた対応、その状況下での支援内容を確認する。

【2 個人の嗜好・選択に関する事項】・・・なし

【3 施設の設備等に関する事項】・・・なし

【4 制度、法律等に関する事項】・・・なし

【5 家族との関係】・・・なし

【6 財産管理、遺言等】・・・なし

【7 お客様の人間関係】・・・なし

【8 その他】・・・なし